



## 2020年度バンビーノ事業計画書



ここに集う子ども達が笑顔でいられるように、職員一人一人が日々、切磋琢磨して、自己の人間性を高め人として成長しながらサービスの質を高めていきます。

### 今年度目標

- ① コロナ禍にあり感染対策の充実と事業所から感染者を出さない・うつさない
- ② 感染対策を行ったうえで必要なサービスの継続と収益の確保・維持
- ③ 必要な研修を計画的に行い、社外研修は、ZOOM等を活用しながらサービスの質の向上を目指す。
- ④ 相談支援の充実を行うため、相談員候補を1名採用し育成しながら次年度につなげる。
- ⑤ 送迎車両の確保（日本財団へ福祉車両助成の申請を行う）

### 事業内容

児童発達支援及び放課後デイ（重心及び重心以外） 生活介護（区分5以上）  
（多機能型） 定員 20名

短期入所支援事業（久留米市短期入所支援事業含） 定員 3名

※日中一時支援

相談支援（特定指定相談支援・障害児相談支援） 相談員5名体制

### （1）利用者へのサービス提供

- ① ご家族の意見や要望をよく聴取し、必要なサービスを提供し質の担保をする。
- ② 重症心身障害児者の理解と、家族支援を含めたケアの充実を図る。
- ③ 利用者本位のケアを心がける。
- ④ 個別支援計画を元にケアの充実を図る。

## **(2) 施設・設備整備**

- ① 各事業運営における安全・安心を高める活動。
- ② 自然災害による停電など予期せぬ災害に対する備えを充実する。
- ③ 職員一人一人の防災意識を高める。
- ④ 計画的な設備の劣化対策。
- ⑤ 衛生管理の視点に立ち、環境を快適に保つ。

## **(3) 施設管理**

- ① 事故の発生予防の観点からヒヤリハット等のリスクマネジメントを充実させる。
- ② 事故の予防・再発防止に向けての取り組みを充実する。
- ③ 感染予防に対する自己問題意識を高める。
- ④ 計画的な防災・安全対策の協議を行い計画的な防災訓練を実施する。

## **(4) 職員管理**

- ① お互いに助け合い支え合いながら仕事に取り組み、コミュニケーションを充実させ、離職者0を目指す。
- ② 職員の意見を大切にして、新鮮な発想や意見を取り入れた運営を行う。
- ③ 個人の職務能力に合わせた指導・研修・研究を実施し、専門職としての理念・知識・技術の向上を図るとともに『資格取得者』を増やす。
- ④ 重症心身障害児者ケアに対応できる人材育成を行う。
- ⑤ コンプライアンス（法令遵守）を徹底する。
- ⑥ マナーの原点は明るい笑顔で挨拶からを徹底する。

## **(5) 経営管理**

- ① 新規事業を早急に軌道に乗せることにより健全経営を目指す。
- ② 部門毎計数に基づく運営管理を行い、達成へのモチベーションを高める。
- ③ 情報の早期収拾により、変化に対応できる体制を創る。

## **(6) 地域との連携**

- ① 利用者・家族・地域の方と交流できる行事を企画する。
- ② 地域住民・ボランティア・専門職と相互交流を図る。
- ③ ボランティアの参加しやすい施設作り。
- ④ 地域貢献活動の具体化を図る。
- ⑤ 広報誌とホームページを通して、広報活動・情報発信を行う。

般社団法人  
バンビーノ福祉会

すべての人が  
あたりまえに生きていける  
社会をめざして…



こころ

